

武道科学研究センター一年報

第4号(平成3年度)

目次

発刊のことば ●日本武道館理事長・武道科学研究センター所長 江崎眞澄

I. 武道科学研究センター運営に関する会議	1
(1) 武道科学研究センター運営委員会	
(2) 武道科学研究センター運営総括委員会	
II. 平成3年度(1991. 4~1992. 3)のプロジェクト研究	7
(1) 武道におけるターミノロジー(人文科学系)	9
1. Kendo Terminology: Debana-waza and Hiki-waza	
●Yuzo KISHINO, Hisako MURAKAWA, Shoko OSHIMA, Minoru OYA, Atsuko KURODA, Mamoru TAKAHASHI, Thomas ORR, Harold SUNOO	
(2) 武道思想の変遷(人文科学系)	100
1. 『軍法侍用集』の研究	
『軍法侍用集』巻第二	
●監修 古川哲史、 翻字 魚住孝至、 翻字・注解 羽賀久人	
(3) 武道体験の身心論に関する生理・心理学的研究(自然科学系)	13
1. 黙想研究のための脳波の活用(その3)	
●石塚正一、田邊信太郎、大矢 稔、樗澤隆治、伊藤金得、杉浦正輝、 鷹野健次、佐久間春夫、辻田哲郎	
2. 黙想時脳波のトポグラフィ的研究 ^{※1}	
●石塚正一、大矢 稔、樗澤隆治、田邊信太郎	
3. 剣道の技法にみる「気」の働きについて(その1)	
●大矢 稔、辻田哲郎	
4. 東洋的行法とホリスティック療法	
—我が国での高齢化社会に向けての新しい健康論—	
●田邊信太郎	
(4) 武道のバイオメカニクス関連研究(自然科学系)	31
1. 剣道の跳躍素振りにおける身体重心の三次元分析	
●大道 等	

2. 武道・スポーツにおけるコンピュータ・シミュレーションによる研究 一竹刀片手振り降ろしのモデル化の試み— ●清水宣雄、井上哲朗	
(5) 武道における傷害の予防に関する研究(自然科学系)	43
1. 肥満体育大学生の体脂肪率、血中脂質およびApolipoprotein ●坂本静男、山本利春、尾方啓純、金久博昭 武藤正博、朝日洋一	
2. 階級別にみた柔道選手の脚筋力と体組成 一傷害予防の観点から— ●山本利春、宮腰浩一、春日 俊、尾方啓純	
(6) 運動が生体におよぼす影響(自然科学系)	53
1. 持久的トレーニング開始時期が心筋ミオシンアイソザイムに 及ぼす影響について ●成澤三雄、黒川貞生、関 和彦	
2. 乳酸の効果的な除去に関する研究 一最大酸素摂取量、軽運動、ストレッチング、 スポーツマッサージとの関連から— ●山本正嘉、山本利春、王 偉、加藤健志	
Ⅲ. 武道科学研究センターを活用しての行事	101